

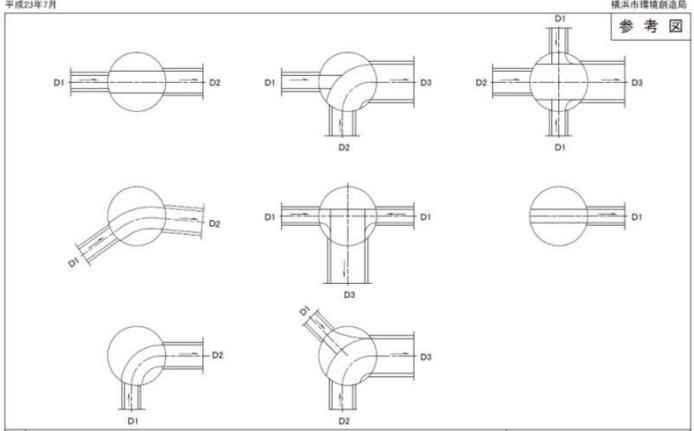
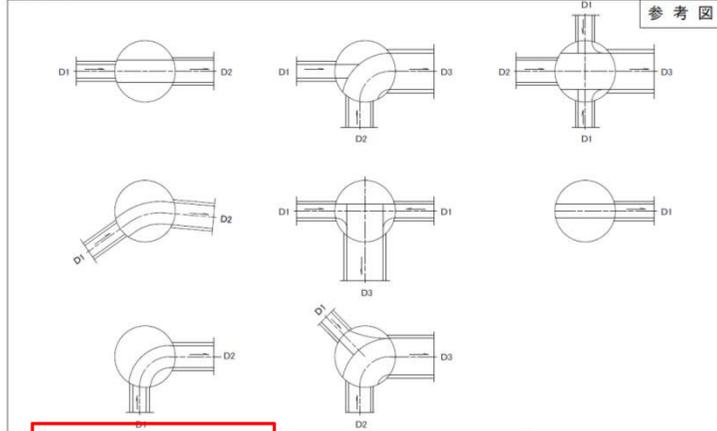
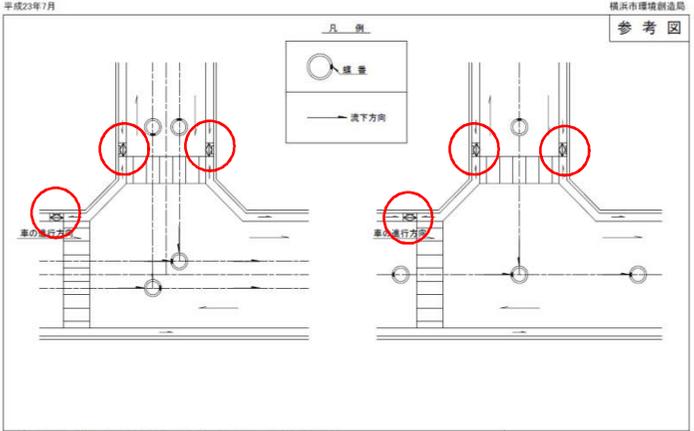
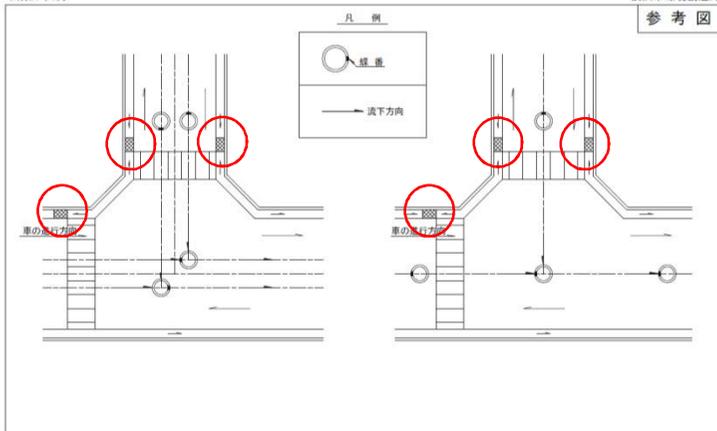
# 平成26年5月改定内容一覧表

	平成23年7月 図面番号	図面タイトル【現行】	改定理由等
	平成26年5月 図面番号	図面タイトル【改定】	
1	1-1	合流式布設標準図	性能規定型雨水枡蓋の採用により、雨水枡蓋の図柄を変更
	1-1	同上	
2	1-2	分流式布設標準図	性能規定型雨水枡蓋の採用により、雨水枡蓋の図柄を変更
	1-2	同上	
3	5-28	人孔インバート図(D1<D2<D3)	インバート高さの基準を特記事項に追記
	5-28	同上	
4	7-8	人孔蓋蝶番位置図	性能規定型雨水枡蓋の採用により、雨水枡蓋の図柄を変更
	7-8	同上	
5	8-1	合流式足掛け金物設置図	性能規定型雨水枡蓋の採用により、雨水枡蓋の図柄を変更
	8-1	同上	
6	8-2	分流式足掛け金物設置図	性能規定型雨水枡蓋の採用により、雨水枡蓋の図柄を変更
	8-2	同上	
7	9-16	雨水浸透ます(タイプ1・2)ふた等構造図	性能規定型雨水枡蓋の採用により、雨水枡蓋の図柄を変更
	9-16	同上	
8	9-33	雨水枡蓋(タイプ1用)構造図	性能規定型雨水枡蓋の採用により、雨水枡蓋の寸法値、許容差を記載
	9-33	性能規定型雨水枡蓋構造図<タイプ2、タイプ1、タイプ3>	
9	9-34	雨水枡蓋(タイプ2用)構造図	性能規定型雨水枡蓋の採用により、雨水枡蓋の寸法値、許容差を記載
	9-33	性能規定型雨水枡蓋構造図<タイプ2、タイプ1、タイプ3>	
10	9-35	雨水枡縁塊構造図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・性能規定型雨水枡蓋の採用により、縁塊を受枠付縁塊に変更、受枠・水抜縁石を追記</li> <li>・タイプ1用縁塊をタイプ1-Aに名称変更</li> </ul>
	9-34	性能規定型雨水枡用 縁塊、受枠、水抜縁石、構造図<タイプ1-A>	

# 平成26年5月改定内容一覧表

	平成23年7月 図面番号	図面タイトル【現行】	改定理由等
	平成26年5月 図面番号	図面タイトル【改定】	
11	9-35	雨水樹縁塊構造図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・性能規定型雨水樹蓋の採用により、受枠付縁塊、受枠、水抜縁石を追記</li> <li>・タイプ1-Bを追加</li> </ul>
	9-35	性能規定型雨水樹用 縁塊、受枠、水抜縁石、構造図<タイプ1-B>	
12	9-35	雨水樹縁塊構造図	性能規定型雨水樹蓋の採用により、縁塊を受枠付縁塊に変更、受枠・水抜縁石を追記
	9-36	性能規定型雨水樹用 縁塊、受枠、水抜縁石、構造図<タイプ2>	
13	新規	新規	性能規定型雨水樹蓋の採用により、受枠付縁塊、受枠・水抜縁石を追記 ※タイプ1-Aに水抜きパイプを設置
	9-37	性能規定型雨水樹用(排水性舗装) 縁塊、受枠、水抜縁石、構造図<タイプ1-A>	
14	新規	新規	性能規定型雨水樹蓋の採用により、受枠付縁塊、受枠・水抜縁石を追記 ※タイプ1-Bに水抜きパイプを設置
	9-38	性能規定型雨水樹用(排水性舗装) 縁塊、受枠、水抜縁石、構造図<タイプ1-B>	
15	新規	新規	性能規定型雨水樹蓋の採用により、受枠付縁塊、受枠・水抜縁石を追記 ※タイプ2に水抜きパイプを設置
	9-39	性能規定型雨水樹用(排水性舗装) 縁塊、受枠、水抜縁石、構造図<タイプ2>	
16	9-33	雨水樹蓋(タイプ1用)構造図	性能規定型雨水樹蓋の採用により、参考図へ移行
	参考図-30	同上	
17	9-34	雨水樹蓋(タイプ2用)構造図	性能規定型雨水樹蓋の採用により、参考図へ移行
	参考図-31	同上	
18	9-35	雨水樹縁塊構造図	性能規定型雨水樹用縁塊の採用により、参考図へ移行
	参考図-32	同上	

ページ	改定理由等	新旧対照表	
		現行	改定
1-1	雨水枡蓋の変更	<p>平成23年7月</p> <p>参考図</p> <p>合流式布設標準図</p> <p>&lt;1-1&gt;</p>	<p>平成26年5月</p> <p>参考図</p> <p>合流式布設標準図</p> <p>1-1</p>
1-2	雨水枡蓋の変更	<p>平成23年7月</p> <p>参考図</p> <p>分流式布設標準図</p> <p>&lt;1-2&gt;</p> <p>特記事項 L1、L2は分流式道路幅員別占用位置図による。 鉄筋コンクリート管の取付管間隔は50cm以上とする。</p>	<p>平成26年5月</p> <p>参考図</p> <p>分流式布設標準図</p> <p>1-2</p> <p>特記事項 L1、L2は分流式道路幅員別占用位置図による。 鉄筋コンクリート管の取付管間隔は450cm以上とする。</p>

ページ	改定理由等	新旧対照表	
		現行	改定
5-28	特記事項を追記	<p>平成23年7月</p>  <p>参考図</p> <p>特記事項</p> <p>人孔インバート図 (D1&lt;D2&lt;D3)</p> <p>&lt;5-28&gt;</p>	<p>平成26年5月</p>  <p>参考図</p> <p>特記事項</p> <p>インバート高さは下流管管径の1/2かつ500mm以内とする。</p> <p>人孔インバート図 (D1&lt;D2&lt;D3)</p> <p>5-28</p>
7-8	雨水柵蓋の変更	<p>平成23年7月</p>  <p>凡例</p> <p>参考図</p> <p>特記事項</p> <p>人孔蓋螺番位置図</p> <p>&lt;7-8&gt;</p>	<p>平成26年5月</p>  <p>凡例</p> <p>参考図</p> <p>特記事項</p> <p>注1) 道路中央に管を布設出来ない場合、車の進行方向の手前に螺番を設置する。 坂道の場合は、道路勾配の上側に螺番を設置する。 注2) 原則として螺番は、足掛金物と直角の位置に設置する。</p> <p>人孔蓋螺番位置図</p> <p>7-8</p>

ページ	改定理由等	新旧対照表	
		現行	改定
8-1	雨水柵蓋の変更	<p>平成23年7月</p> <p>参考図</p> <p>注1) 将来計測管の流入位置を考慮して設置位置を定める。 注2) 原則として足掛金物は、縁石と直角の位置に設置する。</p> <p>合流式足掛け金物設置図</p> <p>&lt;8-1&gt;</p>	<p>平成26年5月</p> <p>参考図</p> <p>注1) 将来計測管の流入位置を考慮して設置位置を定める。 注2) 原則として足掛金物は、縁石と直角の位置に設置する。</p> <p>合流式足掛け金物設置図</p> <p>8-1</p>
8-2	雨水柵蓋の変更	<p>平成23年7月</p> <p>参考図</p> <p>注1) 将来計測管の流入位置を考慮して設置位置を定める。 注2) 原則として足掛金物は、縁石と直角の位置に設置する。</p> <p>分流式足掛け金物設置図</p> <p>&lt;8-2&gt;</p>	<p>平成26年5月</p> <p>参考図</p> <p>注1) 将来計測管の流入位置を考慮して設置位置を定める。 注2) 原則として足掛金物は、縁石と直角の位置に設置する。</p> <p>分流式足掛け金物設置図</p> <p>8-2</p>

ページ	改定理由等	新旧対照表																																											
		現行	改定																																										
9-16	雨水柵蓋の変更 特記事項追記	<p>平成23年7月 横浜市環境創造局</p> <p>質量表(参考)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び名</th> <th>質量(kg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ふた</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>縁塊</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>上部側塊</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table> <p>特記事項 雨水浸透ます(タイプ1・2) ふた等構造図</p> <p>&lt;9-16&gt;</p>	呼び名	質量(kg)	ふた	24	縁塊	57	上部側塊	50	<p>平成26年5月 横浜市環境創造局</p> <p>質量表(参考)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び名</th> <th>質量(kg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ふた</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>縁塊</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>上部側塊</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table> <p>特記事項 注)ふたは、性能規定型雨水柵蓋(タイプ2)とする。 雨水浸透ます(タイプ1・2) ふた等構造図</p> <p>9-16</p>	呼び名	質量(kg)	ふた	24	縁塊	57	上部側塊	50																										
呼び名	質量(kg)																																												
ふた	24																																												
縁塊	57																																												
上部側塊	50																																												
呼び名	質量(kg)																																												
ふた	24																																												
縁塊	57																																												
上部側塊	50																																												
9-33	雨水柵蓋(タイプ1)の変更 ※現行は参考-30に記載	<p>平成23年7月 横浜市環境創造局</p> <p>質量表(参考)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び名</th> <th>質量(kg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>材質</td> <td>FCD600</td> </tr> <tr> <td>載荷量</td> <td>T-20 i=0.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>特記事項 注) 圖表にメーカー名、製造年、材質を記入する。 雨水柵蓋(タイプ1用)構造図</p> <p>&lt;9-33&gt;</p>	呼び名	質量(kg)	材質	FCD600	載荷量	T-20 i=0.4	<p>平成26年5月 横浜市環境創造局</p> <p>性能規定型雨水柵蓋(タイプ2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定箇所</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>寸法</td> <td>470</td> <td>317</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>許容差</td> <td>±3.5</td> <td>±3.1</td> <td>±1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>性能規定型雨水柵蓋(タイプ1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定箇所</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>寸法</td> <td>470</td> <td>384</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>許容差</td> <td>±3.5</td> <td>±3.1</td> <td>±1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>性能規定型雨水柵蓋(タイプ3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定箇所</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>寸法</td> <td>490</td> <td>400</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>許容差</td> <td>±3.5</td> <td>±3.1</td> <td>±2.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>FCD600 材質 T-25 載荷重</p> <p>特記事項 注1)本図は寸法を示すものであり、形状を指定するものではない。 注2)性能規定に関する詳細は、横浜市雨水柵蓋仕様書(タイプ2)、(タイプ1)、(タイプ3)を参照すること。 注3)性能規定型雨水柵蓋(タイプ1)、(タイプ3)は、既存の雨水柵蓋の交換用である。 注4)登録されている性能規定型雨水柵蓋の図面は、環境創造局HPを参照すること。 性能規定型雨水柵蓋構造図 (タイプ2、タイプ1、タイプ3)</p> <p>9-33</p>	測定箇所	A	B	C	寸法	470	317	37	許容差	±3.5	±3.1	±1.8	測定箇所	A	B	C	寸法	470	384	37	許容差	±3.5	±3.1	±1.8	測定箇所	A	B	C	寸法	490	400	57	許容差	±3.5	±3.1	±2.0
呼び名	質量(kg)																																												
材質	FCD600																																												
載荷量	T-20 i=0.4																																												
測定箇所	A	B	C																																										
寸法	470	317	37																																										
許容差	±3.5	±3.1	±1.8																																										
測定箇所	A	B	C																																										
寸法	470	384	37																																										
許容差	±3.5	±3.1	±1.8																																										
測定箇所	A	B	C																																										
寸法	490	400	57																																										
許容差	±3.5	±3.1	±2.0																																										

改定ページ	改定理由等	新旧対照表	
		現行	改定
9-34	雨水柵蓋(タイプ2)の変更 ※現行は参考-31に記載	<p>平成23年7月 横浜市環境創造局</p> <p>雨水柵蓋(タイプ2用)構造図</p> <p>特記事項 注) 圖裏にメーカー名、製造年、材質を記入する。 材質 FCD600 取付量 T=20 l=0.4</p> <p>&lt;9-34&gt;</p>	9-33に統一
9-35 ↓ 9-34 ※ページ番号変更	タイプ1用雨水柵縁塊の変更 ※性能規定型用に変更 ※タイプ1→タイプ1-Aに名称変更 ※受枠、水抜縁石を追加 ※現行は参考図-32に記載	<p>平成23年7月 横浜市環境創造局</p> <p>雨水柵縁塊構造図</p> <p>特記事項</p> <p>&lt;9-35&gt;</p>	<p>平成26年5月 横浜市環境創造局</p> <p>性能規定型雨水柵用縁塊、受枠、水抜縁石、構造図(タイプ1-A)</p> <p>特記事項</p> <p>9-34</p>

ページ	改定理由等	新旧対照表	
		現行	改定
9-35	タイプ1用雨水柵縁塊の変更 ※性能規定型用に変更 ※タイプ1-Bを追加 ※受枠、水抜縁石を追加 ※現行は参考図-32に記載	<p>平成23年7月 タイプ1用 平面図 側面図</p> <p>横浜市環境創造局 タイプ2用 平面図 側面図</p> <p>雨水柵縁塊構造図</p> <p>&lt;9-35&gt;</p>	<p>平成26年5月 緑塊 平面図 受枠 平面図 水抜縁石 平面図</p> <p>横浜市環境創造局</p> <p>性能規定型雨水柵縁塊、受枠、水抜縁石、構造図 (タイプ1-B)</p> <p>9-35</p>
9-36 ※ページ追加	タイプ2用雨水柵縁塊の変更 ※性能規定型用に変更 ※受枠、水抜縁石を追加 ※現行は参考図-32に記載	<p>平成23年7月 タイプ1用 平面図 側面図</p> <p>横浜市環境創造局 タイプ2用 平面図 側面図</p> <p>雨水柵縁塊構造図</p> <p>&lt;9-35&gt;</p>	<p>平成26年5月 緑塊 平面図 受枠 平面図 水抜縁石 平面図</p> <p>横浜市環境創造局</p> <p>性能規定型雨水柵縁塊、受枠、水抜縁石、構造図 (タイプ2)</p> <p>9-36</p>

ページ	改定理由等	新旧対照表	
		現行	改定
9-37 ※ページ追加	性能規定型雨水柵用(排水性舗装)縁塊、受枠、水抜縁石構造図(タイプ1-A)を追加	新規	<p>平成26年5月 <span style="float: right;">横浜市環境創造局</span></p> <p>特記事項 <span style="float: right;">性能規定型雨水柵用(排水性舗装)縁塊、受枠、水抜縁石、構造図(タイプ1-A)</span></p> <p style="text-align: center;">9-37</p>
9-38 ※ページ追加	性能規定型雨水柵用(排水性舗装)縁塊、受枠、水抜縁石構造図(タイプ1-B)を追加	新規	<p>平成26年5月 <span style="float: right;">横浜市環境創造局</span></p> <p>特記事項 <span style="float: right;">性能規定型雨水柵用(排水性舗装)縁塊、受枠、水抜縁石、構造図(タイプ1-B)</span></p> <p style="text-align: center;">9-38</p>

ページ	改定理由等	新旧対照表					
		現行	改定				
9-39 ※ページ追加	性能規定型雨水樹用(排水性舗装)縁塊、受枠、水抜縁石構造図(タイプ2)を追加	新規	<p>平成26年5月 <span style="float: right;">横浜市環境創造局</span></p> <p>特記事項</p> <p style="text-align: center;">9-39</p> <p>性能規定型雨水樹用(排水性舗装)縁塊、受枠、水抜縁石、構造図(タイプ2)</p>				
参考図-30 ※ページ追加	性能規定型雨水樹蓋制定により参考図へ記載	新規	<p>平成26年5月 <span style="float: right;">横浜市環境創造局</span></p> <p>注) 蓋裏にメーカー名、製造年、材質を記入する。</p> <table border="1"> <tr> <td>材質</td> <td>FCD600</td> </tr> <tr> <td>載荷重</td> <td>T-20 I=0.4</td> </tr> </table> <p>雨水樹蓋(タイプ1用)構造図</p> <p style="text-align: center;">&lt;参考図-30&gt;</p>	材質	FCD600	載荷重	T-20 I=0.4
材質	FCD600						
載荷重	T-20 I=0.4						

ページ	改定理由等	新旧対照表	
		現行	改定
<p>参考図-31 ※ページ追加</p>	<p>性能規定型雨水枴蓋制定により参考図へ記載</p>	<p>新規</p>	<p>平成26年5月 <span style="float: right;">横浜市環境創造局</span></p> <p>特記事項 注) 産業にメーカー名、製造年、材質を記入する。 材質 FCD600 載荷重 T-20 i=0.4</p> <p>雨水枴蓋(タイプ2用)構造図</p> <p>&lt;参考図-31&gt;</p>
<p>参考図-32 ※ページ追加</p>	<p>性能規定型雨水枴蓋制定により参考図へ記載</p>	<p>新規</p>	<p>平成26年5月 <span style="float: right;">横浜市環境創造局</span></p> <p>タイプ1用 平面図 タイプ2用 平面図</p> <p>側面図</p> <p>雨水枴縁塊構造図</p> <p>&lt;参考図-32&gt;</p>